

駅への「宅配受取ロッカー」の設置を進めます

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：富田哲郎）は、お客さまの利便性の向上と環境負荷の軽減を目的として、駅に「宅配受取ロッカー」の設置を開始します。
- これにより、お客さまは、通勤・通学途上での宅配の荷物の受け取りが可能になるとともに、インターネット通販の拡大により増加している不在再配達に伴う物流コストやCO₂排出量の削減に寄与することができます。
- 設置にあたっては、日本郵便株式会社（代表取締役社長：高橋亨）、ヤマト運輸株式会社（代表取締役社長：長尾裕）と連携し、様々な荷物を受け取れるようにします。
- 2016年6月頃より設置を始め、1年以内に100駅程度の設置を目指します。

1 「宅配受取ロッカー」の概要

不在再配達の荷物等を以下の「宅配受取ロッカー」で受け取れます。

(1) 宅配会社	日本郵便株式会社	ヤマト運輸株式会社
(2) 取扱荷物	・日本郵便「ゆうパック」 ・ネットスーパー等の専用便	・ヤマト運輸「宅急便」 ・他の宅配会社取扱荷物
(3) ロッカー筐体 (イメージ)	 幅：約1,000mm (2列タイプの場合) 奥行：約600mm 高さ：約1,800mm	 幅：約1,040mm (2列タイプの場合) 奥行：約636mm 高さ：約2,100mm

※ロッカーの仕様等は今後変更されることがあります。

2 設置予定駅

当面、首都圏の各駅において設置スペースを確保し、各社と連携して設置を進めます。候補駅は以下の通りです。

(候補駅) 池袋、川口、蕨、大井町、鶴見、藤沢、平塚、豊田、下総中山、幕張、東所沢等

山手線、京浜東北線、東海道線、中央線、埼京線、総武線等の首都圏の各駅への設置を検討していきます。※検討状況により変更になることがあります。

(参考) 各社の概要

○東日本旅客鉄道株式会社

- 【所在地】 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号
- 【代表者】 代表取締役社長 富田哲郎
- 【設立】 1987年4月1日
- 【資本金】 2,000億円
- 【事業内容】 運輸業、旅行業、飲食業、不動産業、ホテル業、広告代理業、クレジットカード事業、情報処理業、清掃整備業など

○日本郵便株式会社

- 【所在地】 東京都千代田区霞が関一丁目3番2号
- 【代表者】 代表取締役社長 高橋亨
- 【設立】 2007年10月1日
- 【資本金】 4,000億円
- 【事業内容】 郵便業務、銀行窓口業務、保険窓口業務、印紙の売りさばき、地方公共団体からの受託業務、前記以外の銀行業、生命保険業および損害保険の代理業務、国内・国際物流業、ロジスティクス事業、不動産業、物販業など

○ヤマト運輸株式会社

- 【所在地】 東京都中央区銀座二丁目16番10号
- 【代表者】 代表取締役社長 長尾裕
- 【設立】 2005年3月31日
- 【資本金】 500億円
- 【事業内容】 「宅急便」など各種輸送に関わる事業